

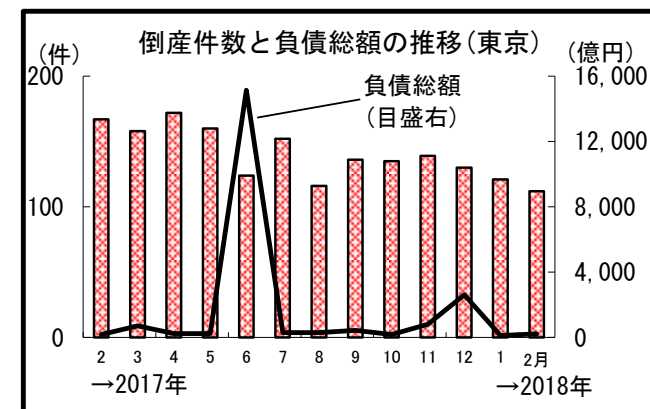
東京の企業倒産状況

2018年2月

今月のトピックス:倒産件数は32.9%減、負債総額は27.0%増(前年同月比)

東 京 都			
件数	112	負債額10億円以上の倒産件数	3
前年同月比	▲ 32.9 %	前年同月比	▲ 25.0 %
対全国比	18.2 %	資本金1億円超の倒産件数	0
負債総額	22,010 百万円	大企業の倒産件数	0
前年同月比	27.0 %	倒産企業総従業員数	610人
対全国比	24.5 %	前年同月比	33.8 %
		対全国比	21.7 %

全 国			
件数	617		
前年同月比	▲ 10.3 %		
負債総額	89,979 百万円		
前年同月比	▲ 22.3 %		



業 種 別 件 数	業 種 別		原因別	原因別	
	件数	前年同月比		件数	前年同月比
建設業	11	▲ 31.3 %	販売不振	77	
製造業	11	▲ 38.9 %	既往のしわ寄せ(赤字累積)	11	
情報通信業	12	▲ 45.5 %	売掛金等回収難	2	
運輸業,郵便業	4	300.0 %	(不況型計)	90	
卸売業	26	▲ 27.8 %	構成比	80.4 %	
小売業	11	0.0 %	放漫経営	10	
不動産業	5	▲ 44.4 %	構成比	8.9 %	
宿泊業,飲食サービス業	7	▲ 30.0 %	過小資本	3	
教育,学習支援業・医療,福祉	4	100.0 %	他社倒産の余波	5	
サービス業	20	▲ 48.7 %	構成比	4.5 %	
その他	1	▲ 66.7 %	信用性低下	0	
			在庫状態悪化	0	
			設備投資過大	1	
			その他	3	
			法的整理	105	
			会社更生法	0	
			民事再生法	1	
			商法整理	0	
			破産	95	
			特別清算	9	
			計	105	
			銀行取引停止処分	6	
			その他(内整理)	1	

- 倒産件数は、112件(前年同月比32.9%減)と、4か月連続で前年同月を下回った。
- 負債総額は、220億1,000万円(前年同月比27.0%増)となった。負債額10億円以上の倒産は3件(前年同月4件)となった。
- 業種別件数では卸売業(26件)、サービス業(20件)、情報通信業(12件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は90件となり、倒産件数における構成比は80.4%となった。
- 形態別では破産(95件)、特別清算(9件)、銀行取引停止処分(6件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、中央区(14件)、港区(10件)、渋谷区(9件)、八王子市(9件)の順となった。負債額では、江東区(82億円)、中央区(59億円)、台東区(13億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は610人となり、前年同月の456人と比べ33.8%増となった。

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

